

Micro Sealer®

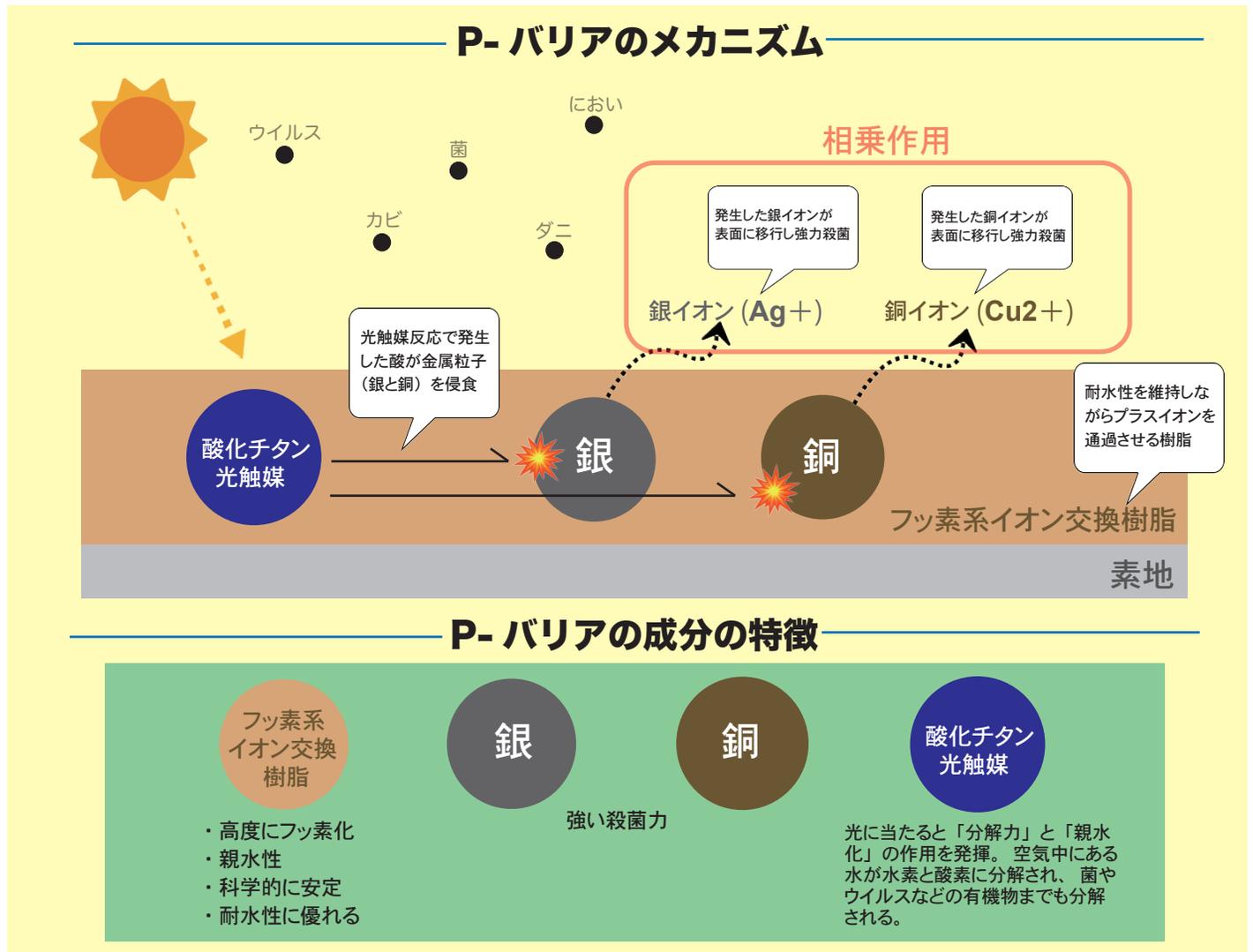
P - BARRIER

マイクロシーラー P-バリア

究極の防カビコーティング剤!

もうカビで悩まない！ 光の力で殺菌・防汚するコーティング剤

P-バリアは、防カビ性能を極限まで高めた光触媒コーティング剤です。空気中のカビ菌やウイルスなどを分解し、銀粉と銅粉を混ぜ合わせるにより強力な抗ウイルス効果を発揮します。人体に無害で消臭効果も高く、屋内・屋外問わずあらゆる素材に施工可能です。



一般的に光触媒で使われる酸化チタンの他に、耐水性のある「フッ素系イオン交換樹脂」と、強い殺菌力のある「銀」と「銅」の力を合わせることで殺菌力が一気に高まり、空気中のカビ菌やウイルス等を分解して寄せ付けません。また、P-バリアは可視光応答型光触媒のため、LED等の室内灯でも効果を発揮するので室内への施工も安心です。

施工方法

1. 素材表面の汚れをしっかりと除去してください。
2. 施工前に必ず容器をよく振って中身を攪拌させてください。

P-バリアをエアブラシ等でミスト噴霧し、30分～1時間自然乾燥させてください。

※塗布の場合は30～50g/m²を目安に刷毛やローラーで均一に塗布してください。

施工可能面積：4Lの場合、刷毛やローラーの使用で100～120m²

- 素材ごとのおすすめの施工方法 -

① ガラスやピアノなど指紋が目立つ箇所や製品

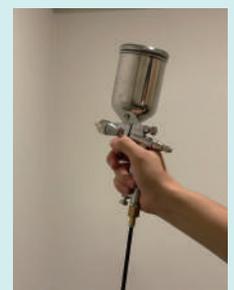
エアブラシ等の霧が細かいスプレーで薄く施工し、乾燥後再度薄くスプレー噴霧の2回塗り施工

② 天井、絨毯、壁など

市販のスプレー容器で適量を1回スプレー施工する。

③ 吸水性がある素材(木、天然石、石膏ボードなど)

上記施工方法の他、刷毛やローラーなどベタ塗り施工も可能



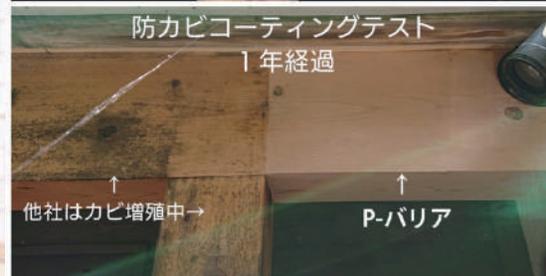
木部への施工例



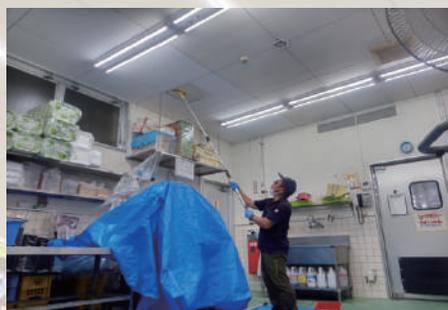
梁の右側にP-バリアを塗布しました。左側には他社の防カビ剤が塗布してあります。

施工後半年経つと、左側は少しずつ黒ずんできましたがP-バリア施工部分は綺麗な状態を保っています。

1年が経過し、左の木部はカビが増殖して、だいぶ黒ずみが目立ってきました。P-バリア施工部分は施工前の状態を保っています。



店舗天井への施工例



施工後3ヶ月経ってもカビは再発せず、綺麗な状態を保っています。

1年後も黒ずみはなく、P-バリアの効果が続きます。

1年後も黒ずみはなく、P-バリアの効果が続きます。



天井がカビで真っ黒な状態です。

1年経過後もまったくカビが発生していません。

特長

● 抗ウイルス・抗菌効果

銅イオン還元作用により、除菌・抗菌・抗ウイルスの効果が得られます。

【使用例】

医療機関、学校、保育所、介護施設、食堂、住宅の内壁、床、キッチン、トイレ、バスルーム、バスマット、洗面所、自動車車内等

● 防臭効果

酸化分解作用により、消臭・防汚効果が得られます。

【使用例】

自動車車内、トイレ、ホテル客室等

● 防汚効果

親水性効果により、外壁をセルフクリーニングします。

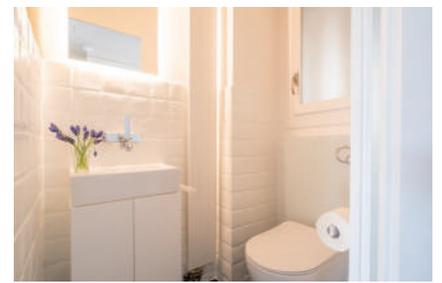
【使用例】

ビル、住宅建物外壁、船舶、屋外モニュメント、太陽光パネル、看板、墓石等

● 高耐久

膜自体は10年以上の耐久性がありますが、現場環境（歩行頻度・清掃頻度）に強く左右されるため一般的に3～4年の耐久性です。カビが極端に繁殖しやすい劣悪な環境では、1～2年毎の再施工をおすすめします。

- 可視光域で反応をし、LEDにも反応するので室内で使用可能
- さまざまな物質に施工でき、高い摩耗性を持つため床にも使用可能
- 親水性なので持続力のあるセルフクリーニング機能
- 抗ウイルス性能に富み、感染性予防対策に応用可能
- 人体に無害のため安心



注意点

- 透明ガラスに噴霧すると白濁するのでご注意ください。
- 壁やガラスには直接散布をせず、1m以上距離をとってミスト散布してください。
- エタノールが配合されているため乾燥するまで臭気があります。
- スプレー塗装の場合、P-バリア内のガラスビーズでカップが詰まる可能性がありますので、ろ過をしてからご使用ください。



屋内・屋外問わず
施工可能！

商品詳細・ご購入(4L)はこちら▶



株式会社タックアンドカンパニー

〒179-0075 東京都練馬区高松 3-2-8

TEL 03-5848-9240 Mail: office@maintenance-world.net

Micro Cleaner®

Micro Polish®

MAINTENANCE
WORLD
Products & System

Micro Sealer®

Micro Grip®